

解答例

適性検査 I

1

問題一 15点

目の前の虹の足に対する感動と、そのけしきから感じた、他人には見えて自分には見えない幸福を思う気持ち。(50字)

問題二 20点

文章Aは詩の中の、詩人の「おどろき」との対話について述べ、文章Bは「人」との対話について述べている。(50字)

問題三 65点

解答例省略

適性検査 II

1

問題1 10点

公園、道路の緑、宅地等の緑がしめるわり合が増えている以上に、農地、草地、樹林地
がしめるわり合が減ったため、東京都全体のみどり率が減少した。

問題2 10点

選んだみどり率の割合 (農地) がしめる割合

農地のしめる割合を見ると、23区では約2/5に減少し、23区以外では約3/5に
減少している。

問題3 10点

23区以外の地いきにある農地が、ヒバリのはんしょく場所として目立つ。

問題4 20点

はんしょく場所である草地や農地が減ったため、ヒバリのはんしょく場所として川ぞい
が目立つようになった。

問題5 20点×2

○選んだ図の番号 図(4)と図(5)

ら地と比べると、森林では、雨が約3倍土の中へしみこむため、地表を流れる水が減
少し、こうずいを防ぐとともに、森林は山からの土しゃの流出を約1/44におさえ、
山がけずられることを防ぐ。

○選んだ図の番号 図(5)と図(7)

ら地と比べると、森林は山からの土しゃの流出を約1/44におさえてくれ、魚のす
みやすいかんきょうをつくる。ある地いき(北海道えりも町)では、森林の植林によ
り1953年と1989年を比べると、漁かく量が約24倍になった。

問題6 5点×2

○会話文

古紙回しゅうの活動など、紙のリサイクルに協力する

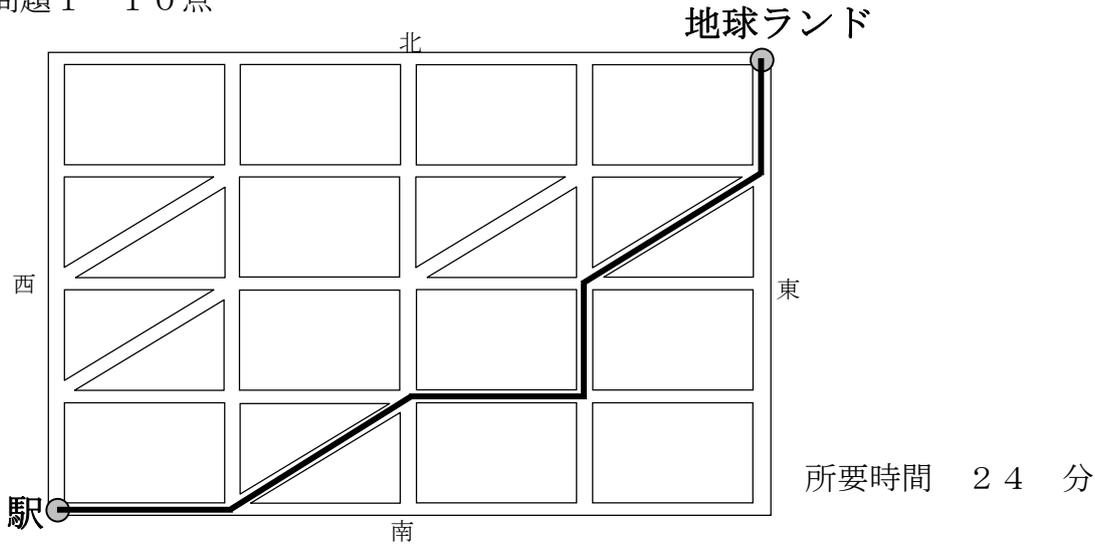
○森林をまもることにつながる理由

紙の原料となる森林のばっさいを減らすことができるから。

適性検査Ⅲ

1

問題1 10点



問題2 10点

駅から地球ランドまで、最も短い時間で行くためには、「ななめ方向」の道をできるだけ多く利用することが必要である。「ななめ方向」の道を利用できるのは、最大で2回。(3回利用することはできない。)

「横方向」を2回、「たて方向」を2回、「ななめ方向」を2回利用することになるので、合計24分が最短時間となる。

問題3 10点

水族館の14時00分開始のショーを見るばあいには、未来館のえい画はどちらも見ることができなくなってしまうから。

問題4 20点

③②⑤⑦④⑥①の順

問題5

モビールの問題点 10点

ぼう2が糸④を中心にして回転をした場合に、ぼう2が糸⑦にぶつかってしまう。

問題点を直す方法 10点

糸⑦を短くして、60gのイルカの位置を、ぼう2の位置(高さ)よりも高くする。

問題6 10点

選んだおもり：30gのイルカ 取り付ける場所の番号：⑤

問題7 20点

- (1) ぼう6はクジラがわの方が軽いので、ぼう6のクジラが取り付けてあるぼうの先に、ぼう6が水平になるまであぶらねん土をつける。
- (2) ぼう6にあぶらねん土をつけると、その結果ぼう4のバランスがくずれ、ぼう6がつり下げられているがわが重くなる。だから、ぼう4の糸④が付けてある方のぼうの先に、ぼう4が水平になるまで、あぶらねん土をつける。